

## 海外の環境問題を見て考える全国学生ツアーのご案内

東京大学 大学院工学系研究科  
教授 片山浩之

## ベトナムフィールド演習

## 1. 趣旨

ベトナムは経済発展が著しいが、一方で環境問題に対する市民の意識も高まりつつある状況にある。工業団地、観光地の整備などについては、経済的制約の中で分かりやすい環境問題を見学するに際し、興味深い対象である。

ここでは、ベトナムの環境問題への取り組みを学ぶ。

全国の異なった大学からの育成学生や教員の多数が参加することで、教育・研究の情報交換・自己研鑽の場となることが期待されます。なお、現地ツアーの説明や講演・グループワーク、学生研究交流会は英語で行われます。

## 2. 概要

- 日越大学環境工学プログラム（修士課程）の学生と共に、グループワークを行う。
- 参加資格は、大学院生および4月進学予定の学部生とする。
- ハノイまでの交通費および海外旅行傷害保険は自己負担、プログラム参加費は2万円（宿泊費（相部屋）、ほとんどの食費を含む）。
- 開催日程：2020年2月5日—12日
- 現地交通費は土木学会環境工学委員会より補助予定

申込締め切り：2019年12月16日（月） 申込方法：氏名、所属、連絡先（Tel/Fax、E-mail アドレス等）をご記入の上、下記宛てメールで指導教員にCCの上、お申し込みください。

申し込み連絡先：katayama [at] env.t.u-tokyo.ac.jp

## 3. 日程

## 2020年

2月5日	水	午前	日本出発
		午後	アイスブレイキング、懇親会
6日	木		移動 Yen Bai City 発電所及びセメント工場見学
7日	金	午前	Tang Loong 工業団地見学—Lao Cai.
8日	土	午前	サパ散策
		午後	グループワーク
9日	日	終日	サパ エコツアー体験
10日	月	午前	グループワーク
		午後	ハノイへ移動
11日	火	午前	
		午後	発表 夕食後、空港へ
12日	水	午前	帰国

引率者

日越大学教員

春日郁郎 佐藤圭輔 他3名

東京大学教員

柳原未奈 特任助教